

TRUSCO PRO TOOL

Skilled professionals need professionally qualified tools. This line of products brings manufacturers all the advantages of using excellent equipment, and will satisfy each and every user in the workplace.

取扱 説明書

軽量高さ調整作業台 AEM型

この度は、TRUSCO軽量高さ調整作業台AEM型をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品は、付属の工具(メガネレンチ)1本で組立てられるシンプルな構造のうえ、高さの調整が出来る為、立作業用としてはもちろん、組立・梱包・仕分作業用として楽な姿勢で作業が行えます。本体色はグリーン色、ホワイト色の2種類あります。また、天板のサイズ・バリエーションも豊富に揃っておりますので、工場・学校・作業室・研究室などで末永くご使用いただけます。

均等静止荷重 **150kg**

※均等静止荷重とは、天板の表面に均一に荷重をかけた場合に耐えられる重さの合計量をいいます
※表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけないで下さい。

安全上のご注意 **必ずお守り下さい。**

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

■表示荷重以上の荷重をかけない

作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■不安定な場所に設置しない

作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

■キャスター付での使用時は、

“キャスターの耐荷重”
“作業台の耐荷重× $\frac{1}{2}$ ”の
どちらか小さい方の荷重以下で
使用する

■側面や正面からの大きな力を かけない

作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする
恐れがあります。

■キャスター付での移動時は、

天板の上に物を置いたり、
作業はしない。また、運搬に
使用しない

作業台が転倒したり、積載物が落下したり
して、怪我をする恐れがあります。



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■屋外や水のかかる場所に設置 しない。また、ぬれたものを置か ない

作業台にサビが発生しやすくなり、強度等、
品質が著しく低下する恐れがあります。

■組立は、この組立・取扱説明書 に記載の組立て手順に従う

手順を誤ると組立中に部品が外れたり、
倒れたりして怪我をする恐れがあります。

■作業台の上横桎・下横桎の端面 を素手で触らない

鋭利な部分に触れて、怪我をする恐れが
あります。

■表示荷重内であっても、一部に 集中荷重をかけない

■天板面は必ず水平になるよう、 アジャスターを調節して使用 する

傾いていると作業台が転倒したり、積載物
が落下したりして、怪我をする恐れがあり
ます。

■作業台の切断、改造をしない

作業台が不安定になり、危険です。
また、切断のバリ等で怪我をする恐れが
あります。

■高さ調整を行う際、必ず單手等 保護具を使用し、高さ調整金具 をしっかりとめこむ。また、作業 台を裏返して行う

すき間に指を挟んだり、作業台が傾いたり
して怪我をする恐れがあります。

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡してください。
※この取扱い説明書は、紛失しないよう、大切に保管してください。

AEM1401

仕様

耐荷重 (均等静止荷重) **150kg**

| 幅口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm | 20mmポリ化粧天板 | 19mmリリウム天板 | 25mmスチール天板 | 幅口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm | 20mmポリ化粧天板 | 19mmリリウム天板 | 25mmスチール天板 |
|---------------------|-------------|--------------|--------------|---------------------|-------------|--------------|--------------|
| 900×600×650~950 | AEM-0960(W) | RAEM-0960(W) | SAEM-0960(W) | 1500×600×650~950 | AEM-1560(W) | RAEM-1560(W) | SAEM-1560(W) |
| 900×750×650~950 | AEM-0975(W) | RAEM-0975(W) | SAEM-0975(W) | 1500×750×650~950 | AEM-1500(W) | RAEM-1500(W) | SAEM-1500(W) |
| 1200×600×650~950 | AEM-1260(W) | RAEM-1260(W) | SAEM-1260(W) | 1500×900×650~950 | AEM-1509(W) | RAEM-1509(W) | SAEM-1509 |
| 1200×750×650~950 | AEM-1200(W) | RAEM-1200(W) | SAEM-1200(W) | 1800×600×650~950 | AEM-1860(W) | RAEM-1860(W) | SAEM-1860(W) |
| 1200×900×650~950 | AEM-1209(W) | RAEM-1209(W) | SAEM-1209 | 1800×750×650~950 | AEM-1800(W) | RAEM-1800(W) | SAEM-1800(W) |
| | | | | 1800×900×650~950 | AEM-1809(W) | RAEM-1809(W) | SAEM-1809(W) |

キャスター 75φゴム車 EW-75C

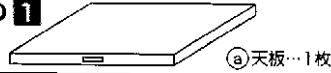
AEM型 軽量高さ調整作業台 組立説明図

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。*万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

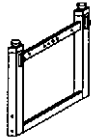
※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立て下さい。

部品明細

3梱包中の ①

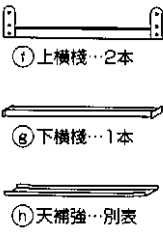


3梱包中の ②



b) 脚
c) ストローク脚
d) 高さ調整金具
e) アジャスター
脚部...2本

3梱包中の ③



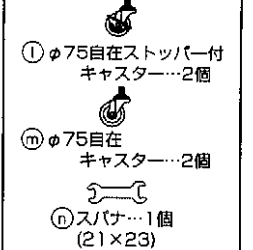
① 六角ボルト...別表 (M6×15)
② SW...別表 (スプリングワッシャー)
③ メガネレンチ...1本 (10×13)

※h)天補強、①六角ボルト、②SWの数

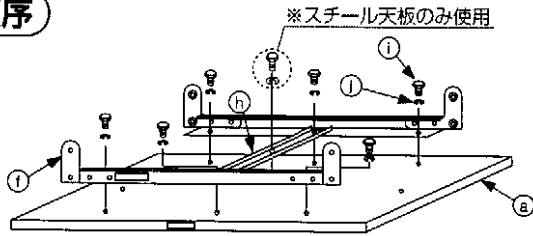
| 品番 | 入数 | | |
|----------------------|----|----|----|
| | h) | ① | ② |
| AEM-0960, 0975 | - | 16 | 16 |
| AEM-1260, 1200, 1209 | - | 16 | 16 |
| AEM-1560, 1500, 1509 | 1 | 19 | 19 |
| AEM-1860, 1800, 1809 | 1 | 19 | 19 |

(注) AEM・RAEM型でh)天補強がある場合、①六角ボルトと②SWは各1個ずつ余ります。

オプション品 (別梱包)

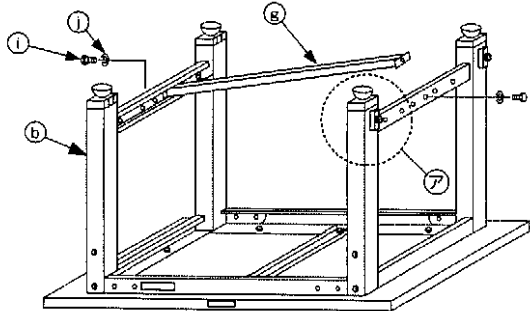


組立順序



AEM-1800

- ① ①の箱から天板③を取出し、裏面(埋込ナット有)を上に向けて下さい。
 - ② ②の箱から上横様④を取出し、天板③のナット位置に合わせて六角ボルト①とSW②で仮止めして下さい。
- ※天補強⑤付の機種は上横様④の中央の穴位置に合わせて六角ボルト①とSW②で仮止めして下さい。
- ※天補強⑤は間口1500mm・1800mmタイプのみあります。



AEM-1800

- ③ ③の箱から下横様⑥を取出し、脚⑦の下様の間にはめ込み、任意のボルト穴に合わせ、六角ボルト①とSW②で仮止めして下さい。(左右各1ヶ所)
- ④ I II IIIで仮止めした六角ボルト①をしっかりと締付けて下さい。
- ⑤ 下記の「⑦ 高さ調整方法」をご覧のうえ、ストローク脚⑧を調整し、任意の高さに合わせて下さい。

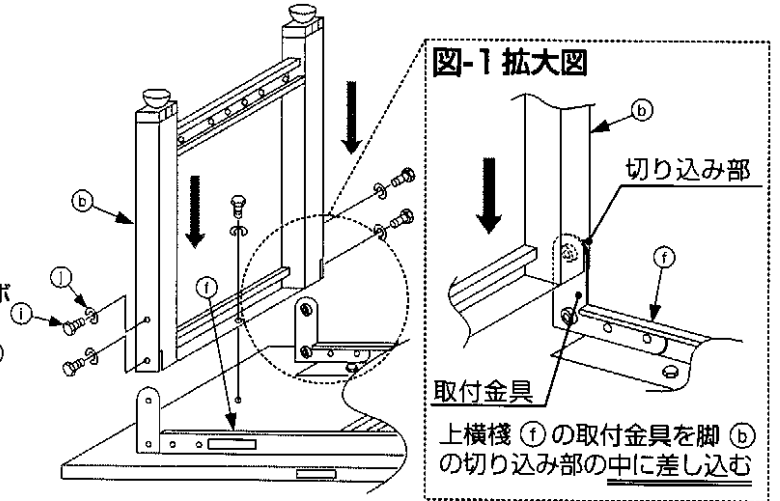
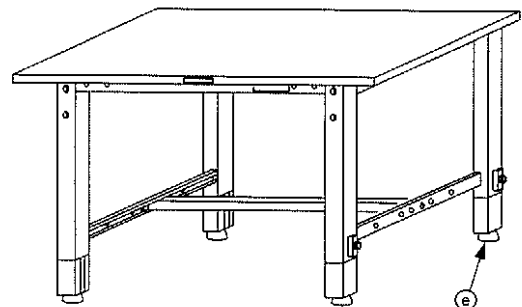


図-1 拡大図

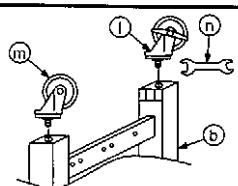
- II ① ③の箱から脚部⑦を取出し、図-1のように上横様④の取付金具を脚⑦の切り込み部の中に差し込み、ボルト穴を合わせ、六角ボルト①とSW②で仮止めして下さい。(左右各4ヶ所)
 - ② 脚⑦の上様のボルト穴を天板③のナットに合わせ、六角ボルト①とSW②で仮止めして下さい。(左右各1ヶ所)
- ※脚⑦は左右あります。もう片方も同様に取付けて下さい。



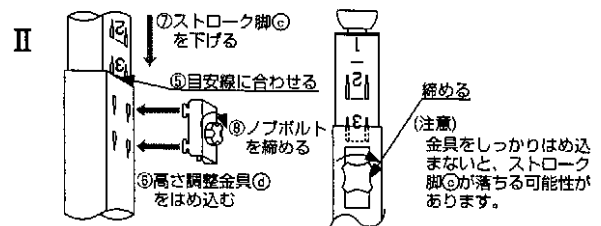
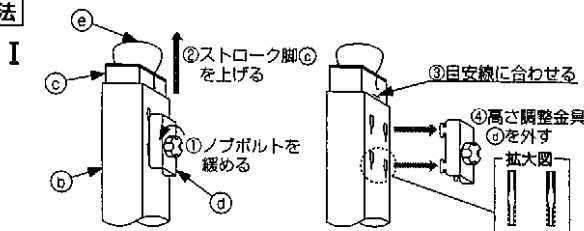
- IV 組立完了後作業台を起し、任意の場所に設置し、アジャスター⑧で水平調整を行い、脚4本が床面に接地しているのを確認してからご使用下さい。

※ オプションのキャスター仕様の場合

アジャスター⑧を取外しキャスター⑨を脚⑦に取付け、スパナ⑩でネジの根元までしっかりと締付けて下さい。(4ヶ所)



⑦ 高さ調整方法



- III 他3本のストローク脚⑧もIII IVの手順で同じ高さに調整して下さい。
- IV ストローク脚⑧が同じ数字でしっかりと固定されていることを確認してから起こして下さい。

AEM1401

総発売元 **トラスコ中山株式会社**
〒550-0013 大阪府大阪市西区新町1丁目34番15号

E-mail: techno.center@trusco.co.jp
お客様技術相談窓口
テクノセンター ☎ 0120-509-849



この取扱説明書は
地球環境保護のため再生紙を
使用しています。

日本製



作業台下棚 (EWLT型/AELT型/AEWLT型)



この度は、TRUSCO作業台下棚をお買い上げいただき誠にありがとうございます。下棚を付けることにより、作業台下の空間を有効活用いただけるオプションとして未永くご使用いただけます。

安全上のご注意 (必ずお守り下さい)

●本製品を第三者に譲渡、貸し出す場合、必ずこの説明書を添えてお渡しくたさい
●この取扱説明書は、紛失しないよう、大切に保管して下さい

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



警告

誤った使い方をすると「死亡または、重症などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。」

■下棚に足をかけたり、上に載ったりしない
下棚が破損、変形し、怪我をする恐れがあります。

■用途以外には使用しない
用途以外に使用しますと怪我の原因になります。

■表示荷重以上の荷重をかけない
下棚が破損・変形し、怪我をする恐れがあります。



注意

誤った使い方をすると「障害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。」

■屋外や水のかかる場所に設置しない
また、ぬれたものを置かない
下棚にサビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。

■下棚の切断、改造をしない
強度が著しく低下する恐れがあります。また、切断のバリ等で怪我をする恐れがあります。

■化学薬品や薬物を扱う作業には使用しない
腐食・変質などにより、下棚の品質が著しく低下し、作業者の健康を害する恐れがあります。

■組立は、この組立・取扱説明書に記載の組立て手順に従う
手順を誤ると組立中に部品が外れたり、作業台を起こした際に落下して、怪我をする恐れがあります。

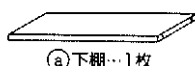
■下棚の端面を素手で触らない
鋭利な部分に触れて、怪我をする恐れがあります。

■一部に集中荷重をかけない

EW型 下棚取付方法

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているかご確認ください。万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。 ※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立て下さい。

部品明細



① 下棚…1枚



② ボタンボルト…4本 (M6×15)



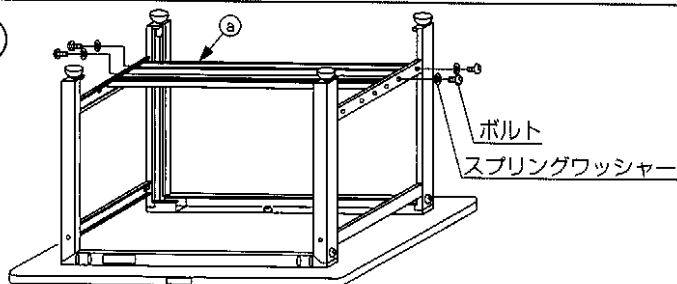
③ SW…4個 (M6スプリングワッシャー)

必要工具



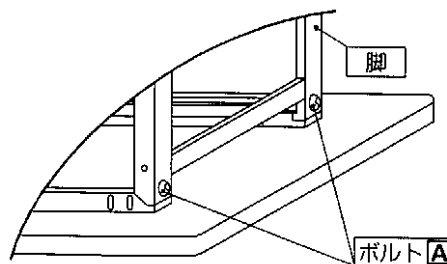
六角レンチ (対辺4)

組立順序

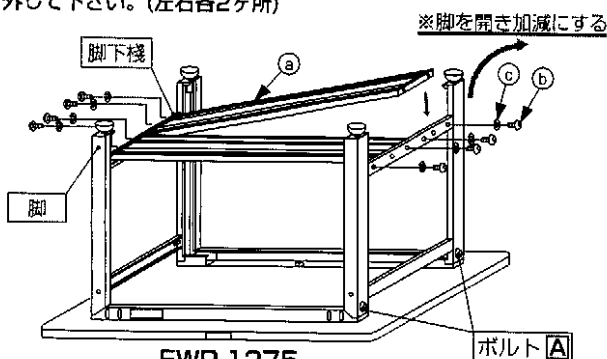


EWP-1275

I 作業台を逆さにして、既についている下棚のボルトを六角レンチで全て取り外して下さい。(左右各2ヶ所)



II 脚部のボルトA(左右各2ヶ所)を六角レンチで締めます。

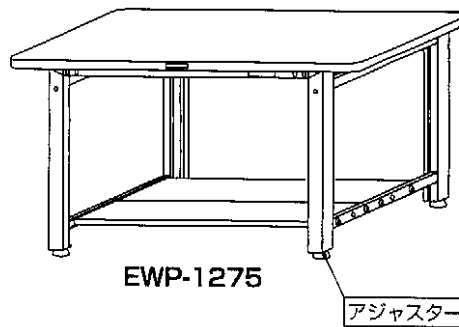


EWP-1275

III ① 脚部を開き加減にし、下棚①を脚下棧の間にはめ込み、穴位置を合わせてボタンボルト②とSW③で仮止めをして下さい。(左右各4ヶ所)

② 仮止めたボタンボルト②および緩めたボルトAをしっかりと六角レンチで締め付けて下さい。

注) 下棚①を取付ける際は既に取付けてある下棚の落下にご注意ください。



EWP-1275

IV 締め付け完了後、作業台を起こし、任意の位置に設置しアジャスターで水平調節を行い、脚4本が床面に接地しているのを確認してからご使用下さい。

EWLT・AELT・AEWLT1401

仕様

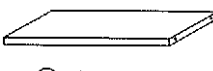



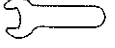


耐荷重 (均等静止荷重) **20kg**

| 品番 | 色 | 寸法(mm) |
|-------|--------|--------------------------|
| EWLTS | ダークグレー | 817×240×23 (900,1200用) |
| EWLTL | ダークグレー | 1417×240×23 (1500,1800用) |

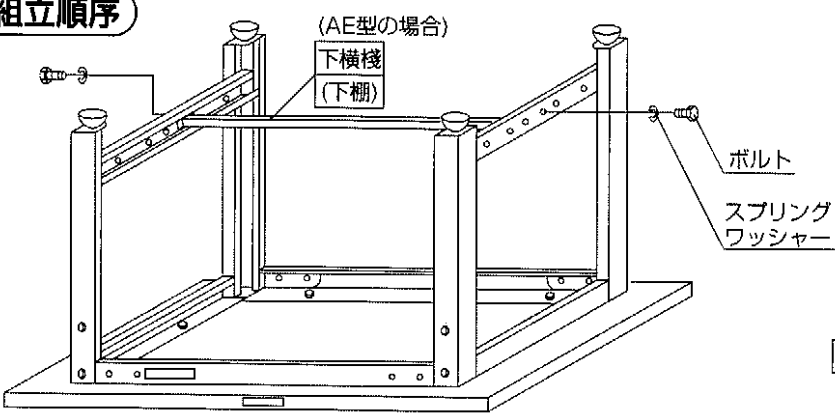
AEM型・BO型・BE型・AE型・HAE型・LEW型・AEW型・HAEW型 下棚取付方法

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認下さい。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立て下さい。

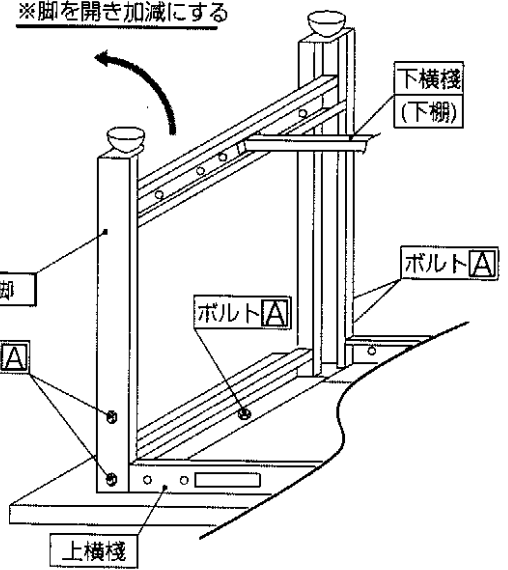
| 部品明細 | AEM型 | BO型 | BE型 | AE型 | 必要工具 | LEW型 | AEW型 | HAEW型 | 必要工具 |
|------|--|---|--|--|------|--|--|--|------|
| |  a) 下棚…1枚 |  b) 六角ボルト (M6×15) …4本 |  c) SW…4個 (M6スプリングワッシャー) …4個 |  c) SW…4個 (M6スプリングワッシャー) …4個 | |  スパンナ (対辺13) …1本 |  b) ボタンボルト (M6×15) …4本 |  c) SW (M6スプリングワッシャー) …4個 | |

組立順序

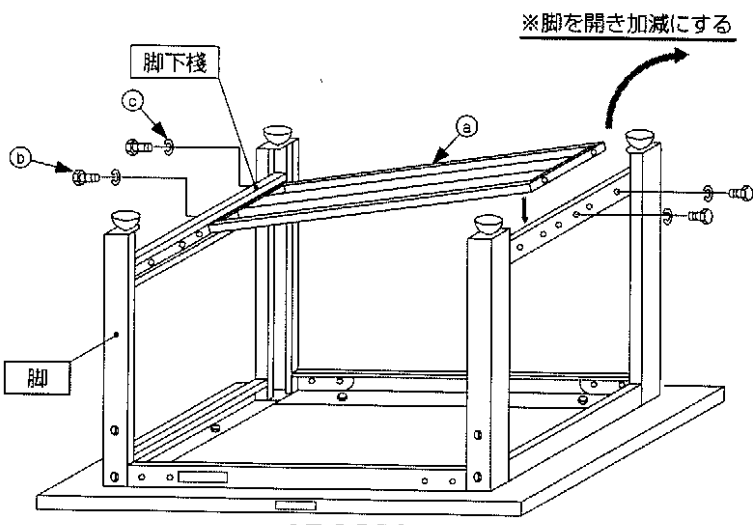


AE-1200

I 作業台を逆さにして、既に付いている下横桟(下棚)のボルトを全て取り外して下さい。
※AEW型・HAEW型の場合は下棚になります。

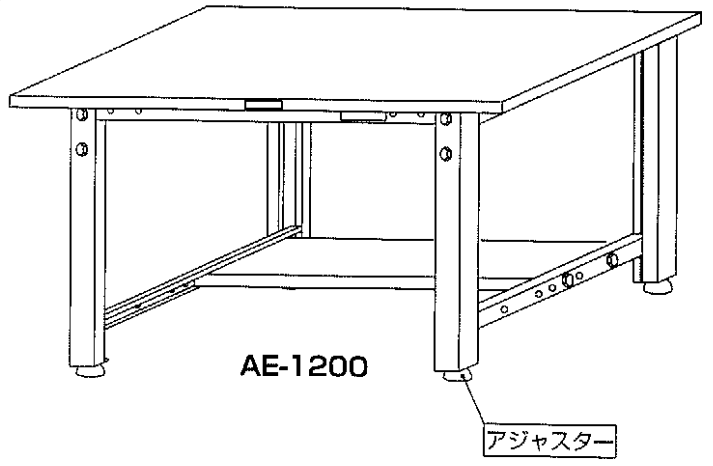


II 脚部の周りのボルトA(左右各5ヶ所)を緩め、脚部を開き加減にし、下横桟を取り外して下さい。



AE-1200

III ① 脚部を開き加減にし、下棚aを脚下桟の間にはめ込み、任意の穴位置に合わせてボルトb、SWcで仮止めして下さい。
※最初から下棚を取る場合は下横桟の代わりに下棚を取付けて下さい。
※下棚を2枚取付ける場合はIII ①と同様の手順で仮止めして下さい。
② 仮止めたボルトおよび緩めた全てのボルトをしっかりと締め付けて下さい。



IV 締め付け完了後、作業台を起し、任意の位置に設置しアジャスターで水平調節を行い、脚4本が床面に接地しているのを確認してからご使用下さい。

注) 下棚を2枚取付ける場合、AEM型、BO型、BE型、AE型、HAE型は下桟を取付けた状態では、下棚を2枚取付けることができませんので必ず取り外して下さい。

EWLT・AELT・AEWLT1401

仕様

耐荷重 (均等静止荷重) **20kg**

| 品番 | 色 | 寸法(mm) | 品番 | 色 | 寸法(mm) | 品番 | 色 | 寸法(mm) |
|------------|------|-------------|------------|------|-------------|------------|--------|-------------|
| AELT-900 | グリーン | 747×240×23 | AELT-1500 | グリーン | 1347×240×23 | AEWLT-900 | ダークグレー | 747×240×23 |
| AELT-900W | ホワイト | 747×240×23 | AELT-1500W | ホワイト | 1347×240×23 | AEWLT-1200 | ダークグレー | 1047×240×23 |
| AELT-1200 | グリーン | 1047×240×23 | AELT-1800 | グリーン | 1647×240×23 | AEWLT-1500 | ダークグレー | 1347×240×23 |
| AELT-1200W | ホワイト | 1047×240×23 | AELT-1800W | ホワイト | 1647×240×23 | AEWLT-1800 | ダークグレー | 1647×240×23 |

総発売元 **トラスコ中山株式会社**
〒550-0013 大阪府大阪市西区新町1丁目34番15号

E-mail: techno.center@trusco.co.jp
お客様技術相談窓口 テクノセンター ☎ 0120-509-849

この取扱説明書は地球環境保護のため再生紙を使用しています。

日本製